

【日の出入り・月の出入り表】

2025年 1月

提供:国立天文台

日	日の出	南中時	高度	日の入り	月の出	月の入り	月齢 12:00	備 考
	時:分	時:分:秒	度	時:分	時:分	時:分		
1	7:24	12:24:39	33.9	17:25	8:40	18:34	1.2	元日
2	7:25	12:25:07	33.9	17:26	9:22	19:42	2.2	
3	7:25	12:25:35	34	17:27	9:59	20:51	3.2	
4	7:25	12:26:02	34.1	17:27	10:31	21:58	4.2	地球が近日点通過
5	7:25	12:26:29	34.3	17:28	11:01	23:04	5.2	小寒※1
6	7:25	12:26:56	34.4	17:29	11:29	--:--	6.2	
7	7:25	12:27:22	34.5	17:30	11:59	0:10	7.2	上弦
8	7:25	12:27:47	34.6	17:31	12:30	1:17	8.2	
9	7:25	12:28:12	34.8	17:31	13:07	2:27	9.2	
10	7:25	12:28:37	34.9	17:32	13:49	3:38	10.2	金星が東方最大離角※6
11	7:25	12:29:01	35.1	17:33	14:40	4:48	11.2	
12	7:25	12:29:24	35.2	17:34	15:38	5:56	12.2	火星が地球接近
13	7:25	12:29:47	35.4	17:35	16:43	6:55	13.2	成人の日
14	7:25	12:30:09	35.6	17:36	17:50	7:46	14.2	満月
15	7:24	12:30:30	35.8	17:37	18:55	8:28	15.2	
16	7:24	12:30:50	35.9	17:38	19:58	9:02	16.2	火星が衝※2
17	7:24	12:31:10	36.1	17:39	20:58	9:32	17.2	土用の入り※4
18	7:24	12:31:30	36.3	17:40	21:55	9:58	18.2	
19	7:23	12:31:48	36.5	17:41	22:50	10:22	19.2	
20	7:23	12:32:06	36.8	17:41	23:45	10:46	20.2	大寒※5
21	7:23	12:32:23	37	17:42	--:--	11:10	21.2	
22	7:22	12:32:40	37.2	17:43	0:41	11:36	22.2	下弦
23	7:22	12:32:55	37.4	17:44	1:39	12:06	23.2	
24	7:21	12:33:10	37.7	17:45	2:38	12:41	24.2	
25	7:21	12:33:24	37.9	17:46	3:39	13:22	25.2	
26	7:20	12:33:38	38.2	17:47	4:40	14:12	26.2	
27	7:20	12:33:50	38.4	17:48	5:38	15:11	27.2	
28	7:19	12:34:02	38.7	17:49	6:31	16:16	28.2	
29	7:19	12:34:13	39	17:50	7:17	17:25	29.2	新月
30	7:18	12:34:23	39.2	17:51	7:56	18:36	0.6	
31	7:17	12:34:32	39.5	17:52	8:31	19:45	1.6	天王星が留※3

* 佐世保市（東経129° 43', 北緯33° 10'）を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しています。

※1 二十四節気の一つ 意味：寒の入りで、寒気が増してくる。

※2 天体が地球からみて太陽の方向にあるのを「合」、反対方向にあるのを「衝」という。外惑星の場合は、「合」のとき地球から最も遠くなり「衝」の時最も近くなる。(最も大きく見える)内惑星(水星と金星)の場合は、太陽よりも遠い位置にある「外合」と、太陽より近い位置にある「内合」がある。

※3 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動(順行)していきように見えるが、時に東から西へ移動(逆行)することがある。その移動の方向が変わる瞬間を「留」という。その後、再び西から東へ移動するようになる瞬間にも「留」となる。

※4 土用：四立(立春・立夏・立秋・立冬)のおよそ18日前をいう。最終日が四立の前の日・節分になる。

※5 二十四節気の一つ 意味：冷気が極まって、最も寒さがつる。

※6 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間である。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいいりかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいいりかく)という。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となる。